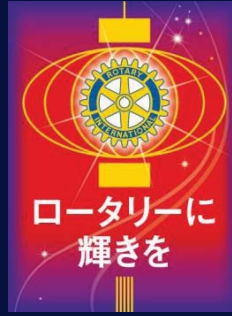


WEEKLY NEWS

2014-2015年度 《40号》

週報 通算 2138回



第2640地区

和歌山東南

ロータリークラブ

本日の例会
6月3日(水)
18:30~華月殿

- ・開会点鐘 坂口会長 ・ローターソング:君が代・われ等和歌山東南ローター・バースデイソング
- ・出席報告(例会委員会) ・会長挨拶 ・幹事報告 ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・外部卓話「児童虐待と子どもシェルター」NPO法人 子どもセンターるも 理事土井智也(弁護士)様 ・閉会点鐘 坂口会長

先週例会報告 会場監督 赤在依美 ゲスト・ビジターはございません。

会長挨拶 坂口 和男会長

こんにちは。辻本会員の叙勲のお祝いは各自個々にさせて頂ければよろしいかと思ひます。ロータリー情報・規定委員長の籠田さん、そして各班のIDMのリーダーの皆さん、一年間ご苦労様でした。ありがとうございます。本日、報告はございません。以上です。



幹事報告 谷口 拓幹事

- ① 岡山後楽園RCより「ラオ・フレンズ小児病院開院式出席の報告」が届いております。各テーブルに1部ずつ置いております。お目通しください。
- ② 地区より2件のお知らせが届いております。
 - ・4月米山寄付金傾向を各テーブルに1部ずつ置いております。お目通しください。
 - ・新入生歓迎会(インターアクトクラブ)のご案内。
日時:6月21日(日)、10:00~15:00、場所:清教学園高等学校
- ③ ガバナーエレクト事務所より2件のお知らせが届いております。
 - ・次年度会員増強セミナーのご案内が届いております。
日時:6月20日(土)13:30~16:00、場所:和歌山ビッグ愛
 - ・ガバナー・パストガバナー・時期ガバナー懇談会のお知らせ
日時・会場:7月1日(水)11:45~15:00、グランドプリンスホテル高輪B1
- ④ 次週5月27日(水)の例会は休会です。
- ⑤ 本日例会終了後、定例理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願い致します。



ニコニコ箱 南 美和子副会長

青木君・宇治田さん、糖尿食用意していただき、ありがとうございました。
土屋君・リーダー山本真司さん、IDM F班リーダー 1年間おつかれさまでした。
IDM C班・食事の残金です。
IDM D班・IDM残り福。
本人お誕生日お祝い・釜中君、稲葉君。
ご結婚記念日お祝い・稲葉君、谷口君、西口君、津田君。



出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名	5/20 38名 76.00%
出席免除会員	3名	4/22 42名 85.71%

ニコニコ	米山記念 奨学会	ローター 財団	東南育 英会	45周年記念 BOX	紀南災害 義援BOX
累計	2,080,298	167,000	165,000	67,000	1,284,200
					0



- 坂口君・IDM発表よろしく。
 辻本君・叙勲の件で、皆様にお心遣いいただき 申し訳ありません。
 お気持ちのみお受けさせていただきます。
 釜中君・おそくなりましたが、辻本先生おめでとうございます。
 角谷君・辻本様 旭日小受章 おめでとうございます。
 稲葉君・IDM 欠席ばかりですみません。
 保田君・本日 45周年の小委員会の集いがありました。いよいよ1年後になってきましたね。
 辻本委員長 がんばってください。
 郷間君・辻本様 旭日小受章 おめでとうございます。
 土屋君・松浦さん、先日はお世話になりました。
 籠田君・IDM ご参加ありがとうございます。
 山本(唯)君・辻本様 旭日小受章 おめでとうございます。

IDM発表④ ローター規定・情報委員会 テーマ「国際奉仕について当クラブとしてどのように活動していくか」

A班 リーダー 塩崎和仁 サブリーダー 赤井 誠



日時・場所：5月14日(木) 18時30分～、南国飯店
 出席者：保田会員・中岡会員・松浦会員・赤井会員・塩崎会員
 テーマ『国際奉仕について当クラブとしてどのように活動していくか』
 45周年の期を控え現状の問題点と今後の方向を検討しました。

問題点

国際奉仕は、交通が利便性よく継続的に行きやすい国で出来れば、飛行機で3時間程度の国が良いのではないですか。
 そして過去には、30・35周年でフィリピンで学校を建設しました。
 (1棟：160万程度)

今後の方向

- ①先日、大震災にあったネパールに、薬・水・鉛筆・紙などを送る。
- ②井戸掘り
- ③訪問しなくても、世界の困っている地域に必要な物を送る(浄水器など)
- ④交換留学のサポートをする。

最後に、国際奉仕は台北東南ロータリークラブさんが中心になっていますが、和歌山東南ロータリークラブが独自で国際奉仕をするのも良いのではないですか。



B班 リーダー 宇治田堅三 サブリーダー 鯨 拓也



日時・場所：5月15日(金) 18:30～20:30、「みむら」
 出席者：竹中会員 青木会員 平会員 鯨会員 市川会員、ゲスト 釜中会員 吉田会員
 宇治田です。

国際奉仕活動全般についてのフリートークキングがテーマでした。
 結論はWCS事業を実行するには、会長、実行委員長の熱意と全会員の協力が絶対条件であるということでした。

以下、WCS事業の諸問題について、話し合った内容を報告します。

1. WCS事業は、何をしてあげれば役に立つか、喜んでいただけるかを調べる必要があります。
 (ODAでは実行を決定する前に調査団を派遣して調べると聞いています)
 それには、当クラブが独自に外国のロータリークラブと連絡を取り決める方法、すでにWCS事業を行っているクラブに紹介してもらう方法、米山記念奨学生等 奨学生に橋渡ししてもらう等が考えられます。

参考までに以前当クラブが行ったフィリピン カブヤオの保育所建設の時は姉妹クラブの和歌山中RCの紹介でした。現在行っているネパールの学校は台北東南RCの協力事業であり、アンコール小児病院への資金援助は岡山後楽園RCが主導で行っている事業です。

2. 創立45周年を迎えるにあたり、姉妹クラブに協力してもらって当クラブ主導のWCS事業をすべき時期が来ているのではないか。という意見がありました。このことについては前会長の吉田さんも台北東南RC訪問後の例会で同じ内容の事を述べておられました。
3. いずれにしても単年度で簡単にできる事業ではないので、国際奉仕委員の任期は最低2年の複数年にすべきだという意見もありました。

最後にジャコ飯が出るまで、飲んで、食べて、しゃべって、楽しいI. D. M. でした。



C班 リーダー 西口昭一 サブリーダー 寺下能明



日時：場所・5月14日(木)18:30～、「三八波」

参加者は、有本さん、釜中さん、楠本さん、辻本さん、和田さん、西口と7名です。

季節もビールのおいしい気候となり、食事の方はすすみました。

今回のテーマ『国際奉仕について、どのように活動していくか?』と言う事では、今までのテーマと違って奉仕する国がどんな所か? どのように困っているのかわかるだけでも大変ですので、なかなか話の方は進みにくかったです。

最近ネパールで大きな地震がありました。今でも、たくさん困っている人がいます。国際奉仕委員長の吉田さんが今期の活動計画書の中で、ネパールに行った時、いく

らでも奉仕活動が出来る所と書かれていました。少し支援をすると言う事はどうですか。

又、継続事業として、アンコール小児病院の支援を続けて行くのが良いと言う意見と、何か他の事を考えて見るのが良いのではと、言う意見も出ました。

世界大会は今年は遠いブラジルですが、来年は韓国で行われるらしいので、これからの奉仕活動に繋がるかもしれないと思いますので、皆さんで参加してはどうでしょうか? という話が出ました。



D班 リーダー 鯨坂恒夫 サブリーダー 中曾真二郎



日時・場所：5月14日(木)「ととや」にて、4名参加

「国際奉仕について当クラブとしてどのように活動していくか」

まず、これまで国際奉仕については、他クラブ主導のアクションに当クラブが追随・支援する形が多かったようですが、今後は当クラブ独自の取り組みを展開すべきであるとの意見がでました。

次に、実に幅広い国際奉仕という活動の対象として何を選ぶかということですが、これまでの経緯や最近の事情、およびコスト的可能性を勘案して、ネパールを対象地として学校設立の支援を提案することになりました。

(ここから先は席上での話題にリーダーが尾ひれをつけていますが、)

2001年の9.11にはじまり最近のISISに至るまで、世界情勢には経済的背景に連係する宗教的な軋轢があるようですが、ここで世界三大宗教の一角であるにもかかわらず表舞台になかなか出てこない仏教を、若干ながらも共有する日本とネパールが手を結ぶことにも意義を感じるようです。

E班 リーダー 津田泰孝 サブリーダー 稲葉敏彦



私達、E班は5月12日(火)のIDM開催を予定していましたが、大雨・強風警報が発令され14日(木)に変更致しました。結果は温帯性低気圧に変わり大した暴風雨とは成りませんでした。会員の皆様方やお店(ととや)には予定変更によるご迷惑をお掛けしました。14日(木)はエントリーして頂いていた前田会員、角谷会員、山本(唯)会員、吉田会員、奥村会員、赤在会員に私の7名にて開催することが出来ました。ロータリー情報・規定委員会 籠田委員長からのIDM 第四回目の出されたテーマは「国際奉仕について当クラブとしてどのように活動していくか」45周年の期を控え現状の問題点と今後の方向をご検討頂きたいとのことです。上手くまとめられていませんが、素晴らしい食事を頂きながら会員皆様方のご意見を集約しました。

- *クラブとして、もっと国際奉仕の活動を考えるとき東南ロータリーでは会員増強を図る事に力を注がなければならないとの意見。
 - *国際ロータリーを通じて文化交流活動や会合に参加する事等を考えるとき 外国語の学力が低いと外国でのメーキャップも腰が引けて参加できないのが現実ではないでしょうか。東南ロータリークラブとして45周年をきっかけに語学力を向上させる為に、会員の御子息や知人といった若い人をクラブからホームステイに送り出したり、受け入れたり。ホームステイに限らず、外国人に接するチャンスを作り出し、言葉を中心にした国際化について、活動の中に取り入れてゆく計画等も大切ではないか。
 - *ロータリークラブの規則を緩めるような(Eクラブ)等が出来てきているようであるが、ロータリークラブの規則を緩めることは、会員の増強には繋がらない、それどころか減らすことになる。国際ロータリーの観点からも何らかの動きが必要ではないか。
 - *ユニセフ(国際児童基金)、日本国では黒柳徹子様が先駆者ですが、このユニセフにクラブとして国際児童基金に参加してもいいのではないか。
- 以上のような発言がありました。

F班 リーダー 山本真司 サブリーダー 土屋一博



日時・場所：5月14日(木) 18:30～、四季彩に於いて
出席者：坂口、郷間、山口、土屋、中谷、山本、渡辺、7名
テーマ [国際奉仕について当クラブとしてどのように活動していくか]

たくさんの意見が出て有意義な時間を過ごすことができました。

先ず一番に4月25日に発生したネパール地震、つい先日まで余震が観測され甚大な被害にみまわれたネパール現地に東南ロータリーとして義援金を募り、送金したいと意見がありました。

続きまして、サブタイトルにあります「45周年を控え現状の問題点と今後の方向」に付いてですが、問題点として、過去に他のロータリークラブを仲介して頂いたり、協賛したりして国際奉仕活動してきましたが、主体性に欠けたり、直接現地とのコミュニケーションがうまく行かずお互いに疎遠になり継続しない。

今後の方向として、先の問題点を踏まえ、我が東南ロータリークラブが主体としている台北東南ロータリークラブとの将来の為の国際奉仕と言う観点から、お互いのクラブ会員の子どもや孫、また知り合いの子どもたち 次世代を担う人たちに国際奉仕の必要性を理解してもらおうプレゼンテーションを実施、計画してはどうか、という意見でまとまりました。

諸外国に対して奉仕活動は、ややもしたら経済援助や救済などに傾倒しがちですが、ロータリアンの手引き、手続要覧の第9章の国際奉仕を見ますと、「国家的または人種的優越感によって行動しないようにすべきである」とあります。やはり国際奉仕を考えたときは、理解と親善と平和に尽きると思います。最後になりましたが、F班の皆様、今年度のIDMご参加ありがとうございました。

第4回 IDM総評 ロータリー情報・規定委員会 委員長 籠田 弘



テーマ「国際奉仕について当クラブとしてどのように活動して行くか」
—現状の問題点と今後について—

1年間ご多忙の中IDMに積極的にご参加いただき有難うございました、各班リーダーの皆様ご苦労さんでした。

今回のテーマも45周年記念を控えて国際奉仕のあり方をご討議いただくのが目的でした。今回も各班から多様なご意見が沢山発表されました。

主なものとしては現状は他クラブ主導のアクションに当クラブも参加する受身的な形でしたが、今後当クラブ主導の奉仕活動を考えてはどうかという意見が多かった様に思います。具体的な対象先もいくつか発表されました。対象先はWCSの事業の中から探すことも可能ではないかとの提案もありましたし、又国際的な人材の育成についても意見が出されました。今後、皆様方のご意見をまとめて担当各位に報告したいと思います、1年間のご協力本当に有難うございました。

「第7回東南会ゴルフコンペ」 5月9日(土) ラ・グレースゴルフ倶楽部



優勝 辻本圭三会員
準優勝 楠本聖二会員
3位 宇治田堅三会員



**「2014-2015年度 IM3組 親睦ゴルフ大会」5月16日(土) 大阪ゴルフクラブ
ホスト RC : 和歌山中 RC 参加者 : 楠本会員・鯨会員・塩崎会員・中岡会員**



《 規定審議会のための追加会費:よくある質問 》

「規定審議会」とは？

規定審議会は、国際ロータリー(RI)の組織規定を変更するための立法案や、RI理事会に意見や提案を表明するための決議案が審議される、いわばロータリーの「立法機関」であり、3年に1度開催されます。

・**次回はいつ、どこで開かれますか。** 2016年4月10～15日に米国イリノイ州シカゴで開かれます。

・**クラブにはどのような影響がありますか。**

国際ロータリーとロータリークラブの関係について定めたRI細則には、新クラブの結成、会員の種類、地区選挙でのクラブによる投票、人頭分担金などの規定が記載されています。RI細則に変更を加える唯一の方法は、規定審議会での立法案の採択です。

・**規定審議会のための追加会費の増額は、いつRI理事会によって承認されましたか。**

理事会は、2014年10月の会合で、規定審議会のための追加会費を、2015-2016年度より、1米ドルから1米ドル50セントに増額することを承認しました。

・**規定審議会のための追加会費が前回変更されたのはいつですか。**

一人あたり年に1ドルという追加会費は、2001年規定審議会で採択され、2002-03年度に導入されたものです。従って、増額は今回(2015年7月)が初めてです。

・**この増額は、いつからクラブ請求書に反映されますか。**

1人あたり1ドル50セントの追加会費は、2015年7月の請求書から反映されます。規定審議会のための追加会費:よくある質問(2015年4月)

・**この追加会費はどのように計算されますか。**

会員数に基づき、1人あたり年に1ドル50セントがクラブに請求されます。

・**規定審議会のために計3年間でいくらの追加会費が集められ、そのお金は何に使われますか。**

3年間に会員数が安定して120万人いると仮定した場合、この追加会費によって規定審議会の費用として540万ドルがもたらされます。この資金は、審議会の運営費と準備費に充てられます(主要な経費項目には、代表議員の航空運賃/交通費/ホテル代、設備費、会場費、ケータリング代、同時通訳、審議会関連資料の9カ国語への翻訳と発行、審議会の支援を主に担当する職員の人件費などが含まれます)。

・**追加会費に関するこのほかの詳細は、どこに問い合わせるべきですか。**

ロータリー財務担当部(Eメール:RI.ClubFinance@rotary.org)、または日本事務局へご連絡ください。

・**規定審議会に関するこのほかの情報はどこで入手できますか。**

そのほかの情報はMY ROTAYからご覧いただけます。ご不明な点がある場合は、Council_Services@rotary.orgまでお問い合わせください。